

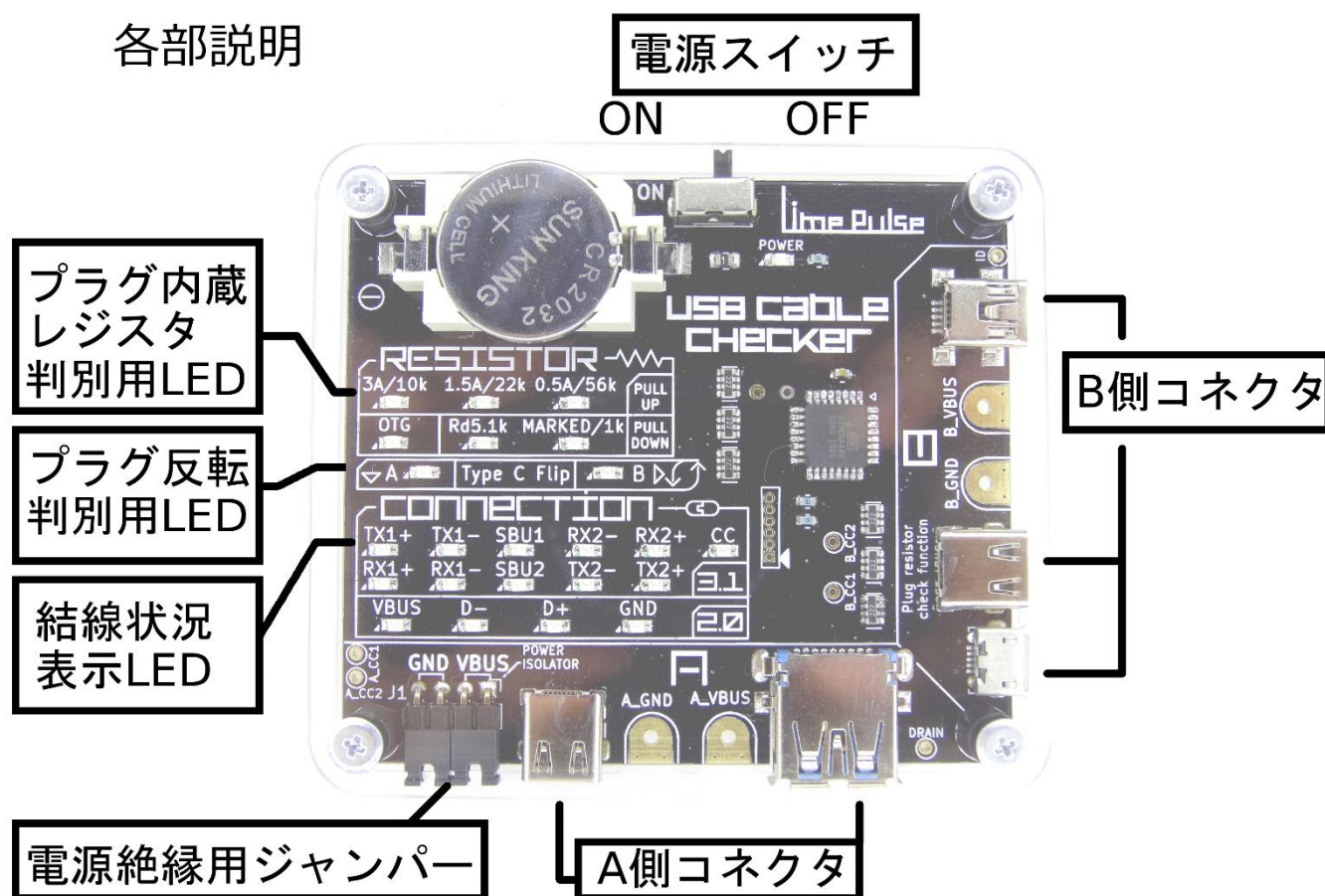
LimePulse USB ケーブルチェッカー^{rev3} 取扱説明書

この度は LimePulse USB ケーブルチェッカーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本機器では USB ケーブルのワイヤの結線状況のチェック、タイプ C 変換アダプタやタイプ C ケーブルのプラグ内蔵抵抗値の確認(PD 用 E Marker の有無)、タイプ C プラグの表裏確認ができます。テスターを使用して電源線の抵抗値の確認ができます。

注意事項！

- ・本製品を他の USB 機器または PC と接続しないでください。破損の原因になります。
- ・本製品はケーブル内にリピーターIC などを内蔵したアクティブケーブルのチェックはできません。ケーブルを破損する可能性があります。

各部説明



ワイヤ結線状況の確認方法

本製品の電源を ON にしてから、A 側のコネクタと B 側のコネクタを USB ケーブルで繋ぎます。結線されていれば「CONNECTION」の所に対応したワイヤの LED が点灯します。タイプ C ケーブルでプラグの表裏が逆の場合は対応するプラグの「Type C Flip」LED が点灯します。プラグのどちらかが表裏逆の状態ですと、CC 以外の USB3.1 用ワイヤの結線状況が正しく判定されないので注意が必要です。

タイプ C プラグ内蔵抵抗値の確認方法

本製品の電源を ON にしてから、内蔵抵抗を確認したいタイプ C ケーブルのプラグもしくはタイプ C 変換アダプタを **B 側** のタイプ C コネクタに接続します。CC または Vcon 端子にプルアップまたはプルダウン抵抗があれば抵抗値とプル方向に応じた「RESISTOR」の対応した LED が点灯します。

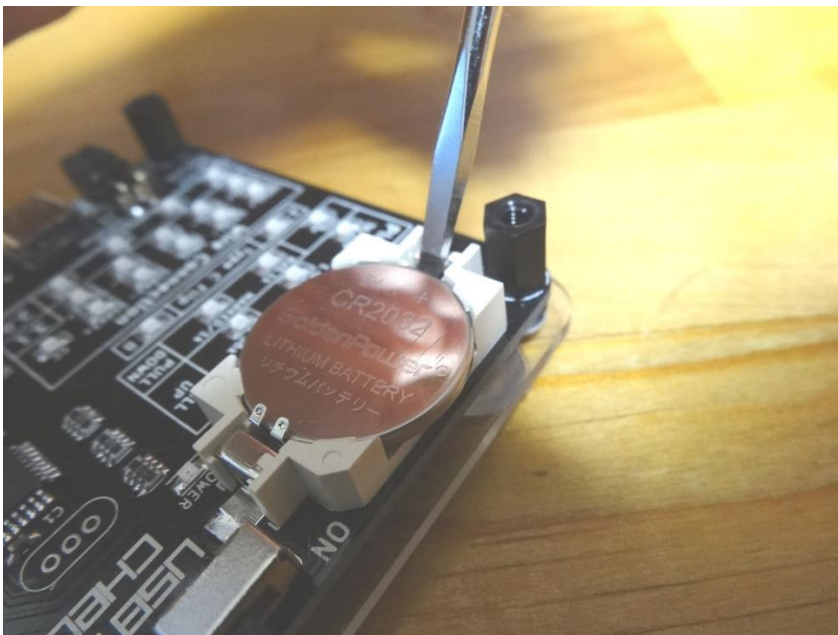
テスターを用いたケーブルの VBUS、GND 線の抵抗値の確認方法

注意事項！

- ・手順を間違えると本製品の破損に繋がりますので慎重に行ってください。
- ・テスターや他の計測機器が必要になります。
- ・この方法で測定できる抵抗値はコネクタ A の接触抵抗値＋電源線の抵抗値＋コネクタ B の接触抵抗値となります

回路保護のため本製品の電源を必ず **OFF** にしてから、抵抗値を計測したい線の **POWER SEPARATOR(J1)** ジャンパーをオープンにします。その後 A-B 間をケーブルで結線してから A_VBUS と B_VBUS または A_GND と B_GND 間の抵抗値を計測します。計測後は **POWER ISORATOR** ジャンパーをクローズにしておきます。

電池の交換方法



LED が点かなくなったり、暗くなったりしたら電池の交換時期です。上記画像のようにマイナス端子と電池の隙間にマイナスドライバーの先を滑り込ませるようにしてテコの原理を利用して外します。その後、新しい CR2032 バッテリーのプラス側を上にして装着します。